

【資料5】

西鉄バス内ヶ磯線廃止について

【路線概況】

路線図、収支・収支率の推移、輸送人員・平均乗車密度の推移について：別紙参照

【路線廃止の申し入れに至る経緯】

日にち	令和6年5月28日
件名	路線バスの廃止について
内容	西鉄バス筑豊株式会社から直方市に対し、運転手不足等を主な理由とする路線廃止の申し入れ。 【廃止予定日：令和7年9月30日】

日にち	令和6年7月30日
件名	内ヶ磯線運行に関する要望書
内容	直方市から西鉄バス筑豊株式会社に対し、継続要望書を提出。併せて、国庫補助事業（共創 MaaS 実証事業）への協力を依頼。利用改善策として、もちだんご村モールに新規バス停の設置を提案。

日にち	令和6年8月20日
件名	回答書（「内ヶ磯線」の運行について）
内容	西鉄バス筑豊株式会社から直方市に対し、要望書についての回答。共創 MaaS 実証事業への協力と、路線廃止の後ろ倒しが提示される。 【廃止予定日：令和7年9月30日⇒令和8年4月1日】

日にち	令和7年9月30日
件名	乗合バス路線の廃止について
内容	西鉄バス筑豊株式会社から福岡県バス対策協議会に対し、路線廃止の申し入れ。 【廃止予定日：令和8年4月1日】

【今後のスケジュール】

	バス対策協議会 (ブロック別地区協議会)	地域公共交通協議会	バス事業者
9月			○廃止申し出 (西鉄バス⇒バス対協)
10月	○第1回地区協議会		
11月			
12月		○第3回協議会 (路線廃止に係る報告)	
1月		○当該路線住民への説明及び 意見聴取 ○第4回協議会 (対応策の検討)	
2月	○第2回地区協議会 (路線廃止の結論を決定・公表)	○検討結果を協議会会長名で ブロック別地区協議会に報告	
3月			
4月			4月1日 路線廃止

【今後の方針】

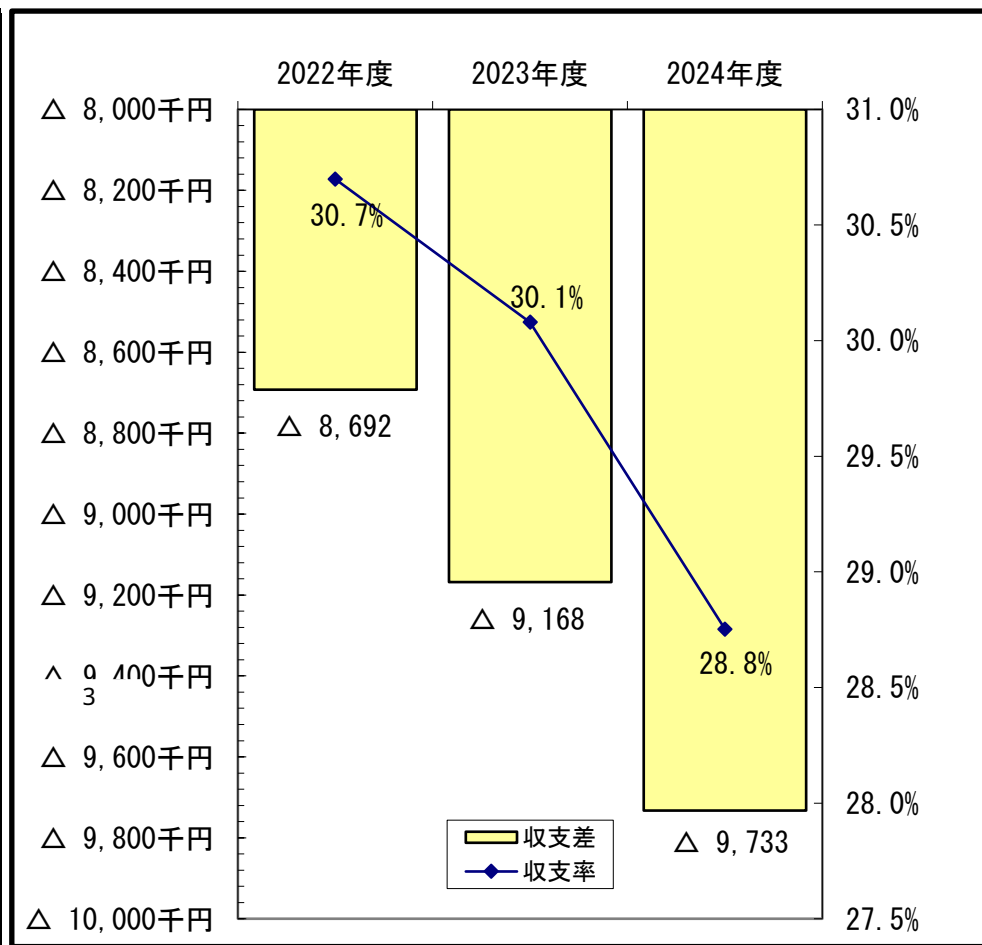
- 代替交通として、コミュニティバスの新規路線を検討  
⇒運転手及び運行車両、予算の確保が課題
- 全体の路線再編と合わせて再整理



# 内ヶ磯 線

## 3. 収支・収支率の推移

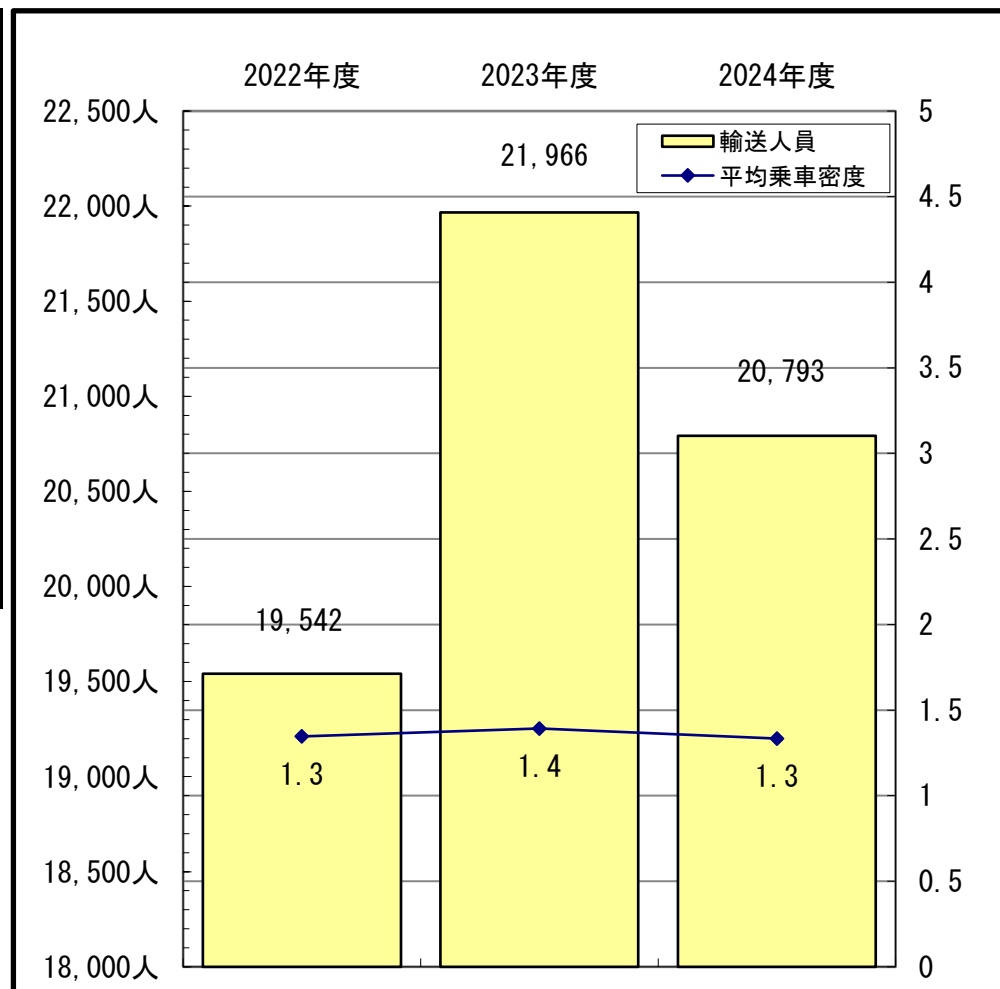
	2022年度	2023年度	2024年度
総 収 入	3,850千円	3,944千円	3,928千円
総 経 費	12,543千円	13,112千円	13,661千円
収 支 差	△ 8,692千円	△ 9,168千円	△ 9,733千円
収 支 率	30.7%	30.1%	28.8%



# 内ヶ磯 線

## 4. 輸送人員・平均乗車密度の推移

	2022年度	2023年度	2024年度
輸 送 人 員	19,542人	21,966人	20,793人
平均乗車密度	1.3	1.4	1.3



$$\text{平均乗車密度} = \frac{\text{運送収入}}{\text{実車走行キロ} \times \text{平均賃率}}$$

※平均賃率=1km当りの運賃